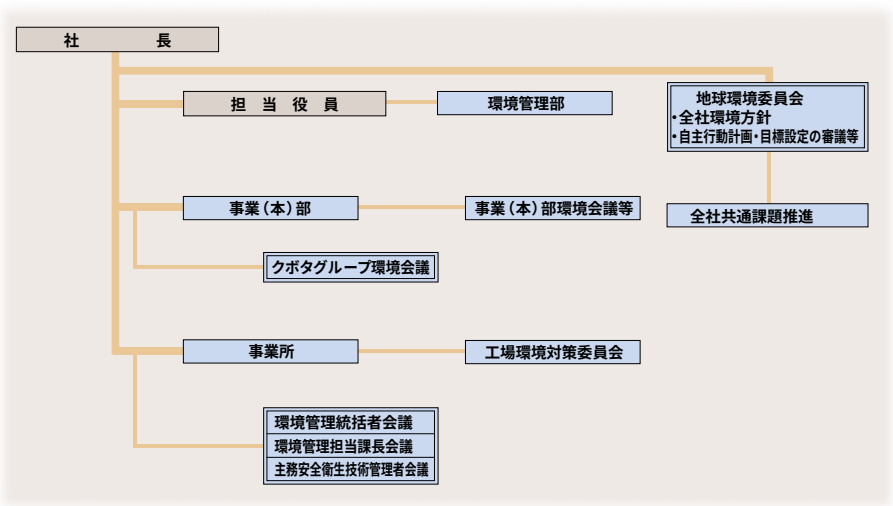


環境マネジメント

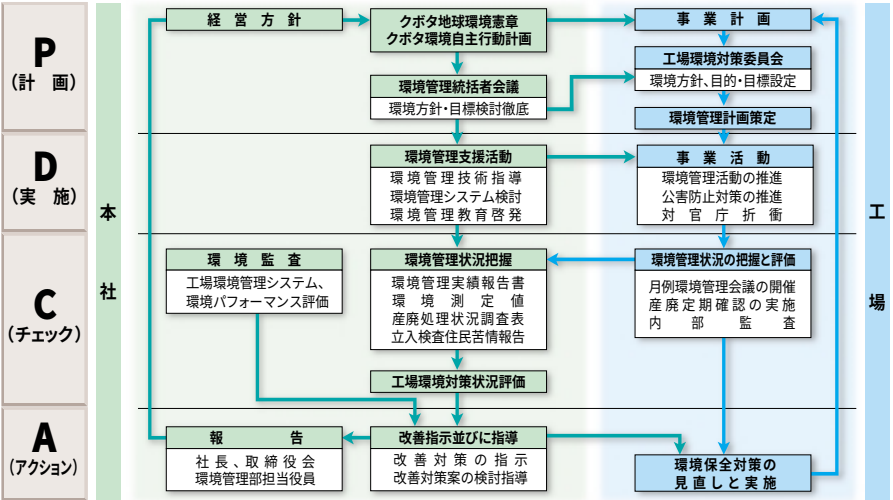
環境管理推進体制

当社では、担当役員のもとに環境保全・省エネルギーを推進する環境管理部、工場・事業所には、環境管理担当課を設置し、地球環境・地域環境問題に対応しています。地球環境委員会では、自主行動計画・目標設定の審議等を行っています。



クボタ環境マネジメントシステム

1972年からTPC (Total Pollution Control) として全員参加による環境マネジメントを推進してきましたが、1995年にISO14001に準拠した環境マネジメントシステム「KEMS」(Kubota Environmental Management System)を導入するとともに、2000年度末において全事業所(クボタ単独)がISO14001の認証を取得しました。



環境監査(環境安全衛生事業所検討会)

当社では、1973年から中央公害パトロール制度をスタートし、1994年にISO14001に準拠した監査制度に変更するとともに監査の充実を図りました。

2002年度より新たに『環境安全衛生事業所検討会』という名称に改め、徹底した現場指向による環境リスクの抽出と課題解決型の監査を実施しています。

検討会で抽出した要改善事項については、事業所毎に改善計画を立案し、着実に改善を行っています。

また、主要関連会社9社についても2001年度から環境監査を実施しています。

今後も評価基準の見直し等監査の徹底と充実を図り、クボタグループ環境管理活動のより一層のレベルアップをめざします。

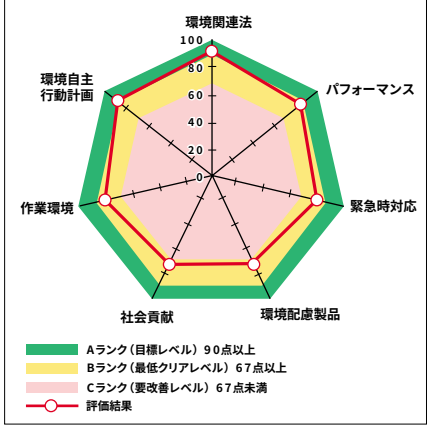
環境安全衛生事業所検討会(環境分野)の評価項目と要改善項目数(クボタ単独)

項目	要改善項目数
1.環境関連法への適合性	48
2.環境パフォーマンス	79
3.緊急時対応・教育・訓練	37
4.環境配慮型製品	43
5.社会貢献・説明責任	32
6.作業環境管理	73
7.環境自主行動計画の実施	8
合計	320

事業所検討会の模様



全社平均評価結果(クボタ単独)



ISO14001認証取得状況

2002年度は関連会社2社(クボタ環境サービス(株)、(株)九州クボタ化成)で認証を取得しました。

国内事業所

事業所	主要事業	認証機関・登録番号	認証取得年月日
阪神工場 武庫川	鋳鉄管の製造	LRQA 772498	1999年 3月5日
阪神工場 尼崎	圧延用ロール、異形管、無機合成鉱物(チタン酸カリウム)の製造	JACO EC00J0224	2001年 1月24日
阪神工場 新淀川分工場	強化プラスチック複合管の製造	JCQA JCQA-E-0114	2000年 1月11日
京葉工場 船橋	鋳鉄管の製造	LRQA 771890	1998年 7月16日
京葉工場 市川	スパイラル銅管および熱輸送パイプの製造	JICQA E097	1999年 11月25日
ビニルパイプ工場	合成管・継手の製造	JUSE JUSE-EG-019	1999年 7月23日
小田原工場	合成管・継手及び屋根材の製造	JUSE JUSE-EG-028	2000年 1月19日
枚方製造所	鋳鋼製品、ポンプ、バルブ、建設機械、新素材製品の製造	LRQA 772527	1999年 9月17日
恩加島工場	ダクタイルセグメント、排水管およびその他鋳物製品の製造	JICQA E105	1999年 12月22日
堺製造所(堺臨海工場、浪速分工場含む)	エンジン・農業機械等の製造	LRQA 772673	2000年 3月10日
宇都宮工場	田植機、コンバインの製造	LRQA 772846	2000年 12月8日
筑波工場	エンジン・農業機械等の製造	LRQA 771757	1997年 11月28日
久宝寺事業センター	精密機械製品の製造	DNV EMSC-1379	1999年 3月19日
竜ヶ崎工場	自動販売機の製造	DNV EMSC-1273	1998年 11月13日
滋賀工場	屋根材とFRP製品の製造	JUSE JUSE-EG-031	2000年 5月18日
大浜工場	窯業系サイディング、それらの構成材及び施工材料の製造	JTCCM RE0187	2001年 3月1日
鹿島工場	窯業系サイディング、それらの構成材及び施工材料の製造	JTCCM RE0183	2001年 3月1日
新淀川環境プラントセンター	環境施設の設計・開発	JICQA E018	1997年 12月3日
環境エンジニアリング事業本部	環境プラント製品の営業・開発・設計・購買・製作・建設・サービス	LRQA 772707	2000年 7月14日

海外生産拠点

事業所	主要事業	認証機関・登録番号	認証取得年月日
The Siam Kubota Industry Co.,Ltd	エンジン・農業機械等の製造	MASCI EMS99001/001	1999年 8月13日

関連会社

事業所	主要事業	認証機関・登録番号	認証取得年月日
日本プラスチック工業株式会社	ビニルパイプ及び各種シートの製造販売	JSA JSAE276	2000年 10月27日
株式会社クボタ建設	上下水道・土木・建築工事請負	JQA JQA-EM1205	2000年 12月22日
クボタ環境サービス株式会社	水及び廃棄物処理施設の維持管理、設計施工、補修改造工事	MSA MSA-ES-171	2002年 11月20日
株式会社九州クボタ化成	ビニルパイプの製造販売	JUSE JUSE-EG-118	2003年 3月27日

LRQA：ロイド・レジスター・クオリティ・アシュアランス・リミテッド、JACO：(株)日本環境認証機構、JCQA：日本化学キューエイ(株)、JICQA：日本検査キューエイ(株)、JUSE：(財)日本科学技術連盟、DNV：デット・ノルスケ・ベリタス・エーエス、JTCCM：(財)建材試験センター、JSA：(財)日本規格協会、JQA：(財)日本品質保証機構、MSA：(株)マネジメントシステム評価センター、MASCI：Management System Certification Institute(Thailand)

ISO14001認証取得事業所の更新審査(定期審査含む)の指摘件数(クボタ単独19サイト合計)

ISO14001 規格番号	4.3.3	4.3.4	4.4.2	4.4.3	4.4.4	4.4.5	4.4.6	4.5.1	4.6	合 計	
要求項目	目的及び目標	環境マネジメント プログラム	訓練、自覚及 び能力	コミュニ ケーション	環境マネジメント システム文書	文書管理	運用管理	監視及び測定	経営層による 見直し	重大な 指摘	軽微な 指摘
指摘件数	1	1	2	1	1	1	1	1	1	0	10

環境関連教育

環境に配慮した事業活動推進のためには社員一人ひとりの環境に対する意識の向上や知識・技術等の向上が求められます。当社では教育体系を見直し、環境知識・法規制・管理技術等を新入基礎教育として実施すると共に、実務担当者や管理・監督者を対象に専門能力向上のための技術教育、国家資格取得のための教育等を実施しています。

■2002年度環境関連教育

- 1.基礎教育
 - 新入社員教育
 - 総合講座
 - 環境管理基礎教育
 - 物流基礎教育
 - 購買・資材管理基礎教育
- 2.専門教育
 - 環境管理技術教育
 - LCA教育
 - 省エネルギー教育
 - エコデザイン教育
- 3.資格取得教育
 - 公害防止管理者受験教育
 - 第1種作業環境測定士受験教育
 - 第2種作業環境測定士受験教育
- 4.環境マネジメント関連教育
 - 内部環境監査員教育

■環境関連資格者数(2003年3月末現在)

- 公害防止管理者

大気	52名
水質	75名
騒音	89名
振動	65名
ダイオキシン	6名
- 環境計量士

	15名
--	-----
- ISO14001

主任審査員	1名
審査員	2名
審査員補	4名
- エネルギー管理士

熱	43名
電気	40名
- 作業環境測定士

1種	99名
2種	106名